



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 システム・テクノロジー・アイ  
コード番号 2345 URL <http://www.svstech-i.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 秀紀  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 内山 富士子

TEL 03-5148-0400

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	237	12.1	△9	—	△11	—	△10	—
25年3月期第1四半期	212	6.2	△11	—	△13	—	△20	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △10百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △20百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△7.76	—
25年3月期第1四半期	△15.32	—

(注) 当社は平成24年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。このため1株当たり四半期純利益は当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	948	—	774	—	—	81.1
25年3月期	939	—	784	—	—	82.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 768百万円 25年3月期 778百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	528	15.5	5	—	2	—	1	—	0.76
通期	1,096	22.9	36	—	28	—	19	—	14.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	1,335,300 株	25年3月期	1,335,300 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,178 株	25年3月期	2,178 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	1,333,122 株	25年3月期1Q	1,333,200 株

(注) 当社は平成24年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割をおこなっております。このため期中平均株式数は、当該株式分割の影響を考慮しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。  
当社は、平成25年7月31日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、株高の継続、円安により一部企業においては景況感は大幅に改善されてきているものの、全体的には、依然として企業の経営を取り巻く環境には不透明で不安定な状況が続いております。

当社グループでは、前期に、当社グループの中長期計画「Challenge20」の達成年度、業績目標について、再度実現性を見直しを行い計画達成に向けて平成26年3月期をスタートいたしました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、237百万円（前年同期比12.1%増）、営業損失9百万円（前年同期は11百万円の損失）、経常損失11百万円（前年同期は13百万円の損失）、四半期純損失10百万円（前年同期は20百万円の損失）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

#### [iLearning事業]

iLearning事業につきましては、金融業界及び医療業界での横展開に注力し営業活動を行ってまいりました。前期末において完了予定が後ろにずれ込んだ案件が当第1四半期に完了したことにより、前年同期に比べ売上高は増加しセグメント損失は大幅に減少いたしました。

その結果、売上高100百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント損失8百万円（前年同期は16百万円の損失）となりました。

#### [Learning事業]

Learning事業につきましては、企業の景気回復基調により社員教育が活発になってきたことと、研修申込代行サービス（ラーニングサービス）において、新規受注があったことにより売上高は順調に推移いたしました。前年同期では、売上及び利益増加につながった新入社員向け大型案件がありましたが、当期において受注できなかったため、セグメント利益は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、売上高86百万円（前年同期比1.0%増）、セグメント利益3百万円（前年同期比55.1%減）となりました。

#### [人材紹介・派遣事業]

人材紹介・派遣事業につきましては、積極的に就職、転職フェアに参加し、IT技術者確保に注力してまいりましたが、計画通りの人材確保ができず人材派遣については厳しい状況となりました。一方、企業の景気回復を受け人材紹介、業務請負関連が好調に推移いたしました。

その結果、売上高50百万円（前年同期比51.5%増）、セグメント損失5百万円（前年同期は5百万円の利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて8百万円増加し、948百万円となりました。これは、主な増加要因は現金及び預金11百万円、前払費用7百万円の増加であり、主な減少要因は、売掛金14百万円の減少によるものであります。負債は、前連結会計年度末に比べて18百万円増加し、173百万円となりました。主な増加要因は、前受収益16百万円の増加であります。純資産は、前連結会計年度末に比べて10百万円減少し774百万円となりました。これは、主に利益剰余金10百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月30日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に関しましては、現時点においては変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	540,704	552,325
売掛金	126,398	111,847
有価証券	10,129	10,130
商品及び製品	10,167	12,781
仕掛制作費	1,486	2,259
前払費用	13,537	21,099
関係会社短期貸付金	150,000	150,000
その他	2,761	4,248
貸倒引当金	△199	△240
流動資産合計	854,985	864,452
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	11,117	10,557
工具、器具及び備品(純額)	11,807	10,944
リース資産(純額)	2,600	2,405
有形固定資産合計	25,525	23,906
無形固定資産		
ソフトウェア	14,502	12,369
その他	1,172	1,132
無形固定資産合計	15,674	13,502
投資その他の資産		
敷金及び保証金	41,350	41,350
その他	4,578	6,975
貸倒引当金	△2,116	△2,116
投資その他の資産合計	43,812	46,209
固定資産合計	85,012	83,618
資産合計	939,998	948,070
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	36,701	43,199
未払金	33,193	31,786
未払法人税等	3,041	698
未払消費税等	2,819	4,621
前受金	11,751	9,754
前受収益	59,716	75,720
その他	5,277	5,145
流動負債合計	152,501	170,926

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>固定負債</b>		
退職給付引当金	952	1,155
その他	1,912	1,707
固定負債合計	2,864	2,862
<b>負債合計</b>	<b>155,365</b>	<b>173,789</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	347,234	347,234
資本剰余金	982,682	982,682
利益剰余金	△550,263	△560,615
自己株式	△778	△778
株主資本合計	778,875	768,523
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他の包括利益累計額合計	—	—
新株予約権	5,757	5,757
純資産合計	784,632	774,280
<b>負債純資産合計</b>	<b>939,998</b>	<b>948,070</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	212,286	237,995
売上原価	120,186	142,451
売上総利益	92,099	95,544
販売費及び一般管理費		
役員報酬	13,593	14,153
給料手当及び賞与	36,406	41,302
法定福利費	5,772	6,528
広告宣伝費及び販売促進費	3,815	3,625
賃借料	6,815	5,912
支払報酬	5,669	5,384
減価償却費	2,171	3,020
のれん償却額	8,178	—
その他	21,368	25,526
販売費及び一般管理費合計	103,791	105,454
営業損失(△)	△11,691	△9,910
営業外収益		
受取利息	482	481
無効ユニット収入	201	358
その他	154	493
営業外収益合計	838	1,333
営業外費用		
証券事務取扱手数料	2,165	2,346
その他	870	311
営業外費用合計	3,036	2,658
経常損失(△)	△13,889	△11,235
税金等調整前四半期純損失(△)	△13,889	△11,235
法人税、住民税及び事業税	2,836	119
法人税等調整額	3,703	△1,002
法人税等合計	6,540	△883
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△20,429	△10,351
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△20,429	△10,351



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△20,429	△10,351
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	△20,429	△10,351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,429	△10,351
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	iLearning 事業	Learning 事業	人材紹介・派遣 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	92,858	85,778	33,649	212,286	—	212,286
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	3,342	3,342	△3,342	—
計	92,858	85,778	36,991	215,628	△3,342	212,286
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△16,755	8,070	5,058	△3,626	△8,064	△11,691

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△8,064千円には、セグメント間取引消去113千円、のれん償却額△8,178千円が含まれております。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	iLearning 事業	Learning 事業	人材紹介・派遣 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	100,401	86,617	50,977	237,995	—	237,995
セグメント間の内部 売上高又は振替高	240	—	1,589	1,829	△1,829	—
計	100,641	86,617	52,566	239,825	△1,829	237,995
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△8,171	3,620	△5,400	△9,952	42	△9,910

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額42千円は、未実現利益の調整額であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。